

個人情報の流出の危険性とその対策について

埼玉県教育委員会

近年、個人情報の流出が大きな問題となっています。企業の持つ顧客情報が流出したといったニュースをみなさんも耳にしたことがあるのではないのでしょうか。

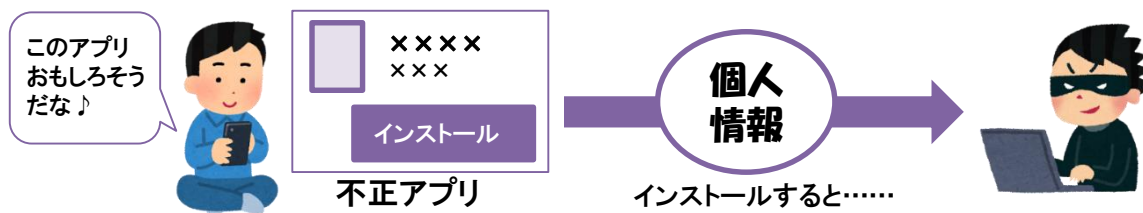
個人情報の流出の危険性があるのは、企業だけではなくありません。みなさんが使っているスマートフォンなどのインターネット機器から、個人情報が流出してしまうこともあります。

個人情報の流出の原因と、流出した際の被害について

インターネット機器から個人情報が流出してしまう原因のひとつとしては、**不正アプリのインストール**があります。不正アプリは、人気アプリとそっくりな名前やアイコンを使ったり、「電池が長持ちする」などといった便利な機能を装ったりしてインストールさせ、IDやパスワード、インターネット機器に保存されている電話番号やメールアドレス、位置情報などを抜きとるのです。

他にも、危険なWebサイトへのアクセスや、メールに添付されているファイルの開封から機器がウイルスに感染し、個人情報が流出してしまうケースがあります。

個人情報が流出すると、詐欺目的のメールが送られてきたり、自分になりすまされてネットショッピングで買い物をされたり、友だちとのメッセージのやりとりを見られたりと、さまざまな被害にあう可能性があります。さらに、インターネット機器に保存していた家族や友だちの個人情報が流出してしまった場合は、自分だけでなく家族や友だちにまで被害が及んでしまうことがあるのです。



個人情報の流出を防ぐために、以下のような対策をおこないましょう。

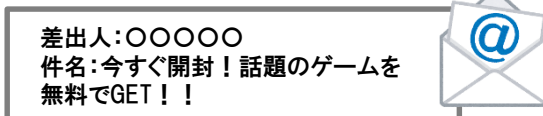
- 絶対に他人に見られたくない写真などのデータは、**USBメモリやSDカード**などに保存しておく



- アプリをインストールする際は、**公式のアプリストア**を利用する



- 知らないアドレス**から送られてきたメールや添付されたファイルは**絶対に開かない**



- アプリをインストールする際は**アクセス許可の内容をきちんと確認**し、アプリの内容から考えると**不必要な情報へのアクセスを求められた場合は、インストールを中止**する(例えば、画像編集アプリなのに、電話帳へのアクセス許可を求められた、など)



また、インターネット機器に**セキュリティソフト**を導入すると、個人情報の流出のリスクをより減らすことができます。セキュリティソフトは、**不正アプリのインストールやウイルスが添付されたメールの受信、危険なWebサイトへのアクセスを防ぐ**ことができます。詳しくは、各携帯会社のホームページや、公式アプリストアをご確認ください。(※セキュリティソフトには有料のものと無料のものがあります。)

個人情報の流出の危険性を理解したうえで、しっかりと対策をおこない、安全なインターネット利用をこころがけましょう。